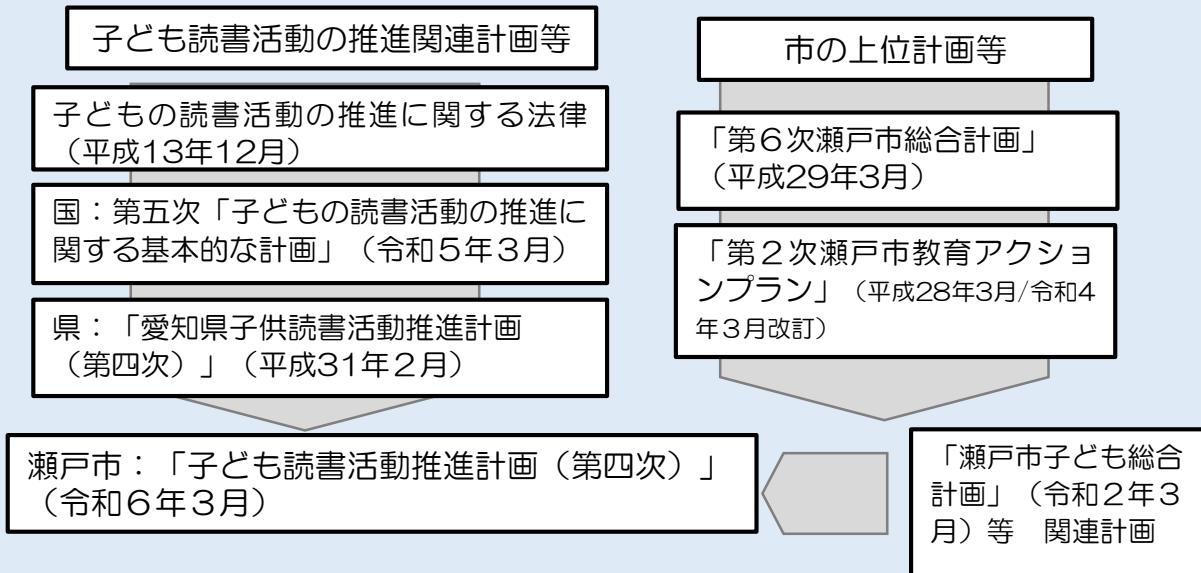


# 瀬戸市子ども読書活動推進計画（第四次）概要

## 子ども読書活動推進計画の位置付け

「子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年12月）」

子どもの読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」である。（第2条一部抜粋）



## 策定の背景と趣旨

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」において、「市町村は、当該市町村における子どもの読書活動の推進状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するよう努めなければならない」とされています。
- 情報化の進展等により本離れや活字離れが懸念される中、子どもがこれからの社会で生きていく上で、情報を取捨選択して役立てる能力を養い、子どもの情報処理能力と読書力が調和して高まっていくことが求められます。
- 子どもを取り巻く環境が複雑化・多様化する中、誰一人取り残されず可能性を發揮していくために、すべての子どもの読書機会や学習機会の充実を目指します。「～子どもの未来へ 豊かな読書活動をつなぐ～」ため、社会全体で積極的に子どもの読書活動のための環境を整えていくことが必要です。
- 「瀬戸市立図書館利活用計画」に基づき新たな図書館のコンセプトを「大人もゆっくり楽しめる。子どもも一緒に楽しめる。」とし、魅力ある図書館づくりを展開していきます。
- 市では、家庭、学校、地域等がそれぞれの役割を果たしながら連携し、子どもの読書活動のための取組を計画的に推進するよう本計画を策定します。

## 第三次計画の評価

### 成果

- 子どもが本に出合うきっかけとするブックスタート事業は高い実施率で継続
- 図書館や子ども・子育て支援施設等で、おはなし会や読み聞かせ等を積極的に開催
- 読み聞かせボランティアステップアップ講座などの研修を開催
- 保育園・幼稚園では、本の貸出や絵本タイム等、読書活動のための環境づくりを創意工夫して実施
- 小学校から高等学校では、朝読や読書指導を行い、読書週間等には催事を実施
- 高等学校では、図書館めぐりやビブリオバトルへの参加等、図書館との連携強化による取組を実現
- 地域図書館は1館（にじの丘学園地域図書館）増設し、計7館を開設

### 課題

- 新型コロナウイルス感染拡大における期間の図書館休館、滞在時間の制限、事業休止による図書館利用者の減少等に鑑み、これまでの取組をさらに推進、継続を図ることが必要
- ボランティア活動の継続性に配慮するとともに読み聞かせスキルを向上する研修、講座を充実
- 子どもの読書活動への理解と関心を高めるための効果的な啓発、広報の実施

## 第四次計画の概要

- <基本理念> 子どもの未来へ 豊かな読書活動をつなぐ
- <計画期間> 令和6年度～令和10年度（5年間）
- <計画の対象> おおむね18歳以下の子どもと、保護者、子どもの読書に関わる団体、地域等
- <基本目標>
  - ◆基本目標1 子どもが読書に親しむ機会の提供・充実
  - ◆基本目標2 子どもの読書活動を推進するための環境の整備
  - ◆基本目標3 子どもの読書活動への理解と関心の普及・啓発

## 第四次計画において取り組むべき課題

- 発達段階に応じて切れ目なく子どもが読書に親しむ機会を充実すること
- 子どもが身近に読書活動をしやすい環境を整備すること
- 子どもや市民の読書活動への関心を高めること

## 第四次計画において新規・拡充するもの（基本目標2(1)身近に本がある環境の整備）

- 図書館リニューアルによる施設の充実
  - ・テーマ別配架を実現すること
  - ・閲覧席を増設すること
  - ・交流の場をつくること
  - ・サイレントルームを設置すること
  - ・親子で過ごせる空間を設置すること
- 地域図書館の増設・充実
  - ・水無瀬中学校区内に地域図書館を開設すること
  - ・子どもの利用を促進すること
- 情報ライブラリーのティーンズコーナーを充実すること

施策の体系

基本目標1  
子どもが読書  
に親しむ機会  
の提供・充実

- (1) 家庭での読書活動への支援
  - 【111】ブックスタート事業の実施
  - 【112】「家読（うちどく）」推進の啓発
  - 【113】大人向け読み聞かせ・講座の実施
- (2) 保育園・幼稚園等での読書機会の提供・充実
  - 【121】読み聞かせの実施
  - 【122】本の貸出の充実
- (3) 学校での読書機会の提供・充実
  - 【131】読み聞かせ・ブックトークの実施
  - 【132】読書指導・朝読の充実
  - 【133】読書週間・月間催事の充実
  - 【134】高等学校との連携事業の実施
- (4) 図書館での読書機会の提供・充実
  - 【141】図書館見学・訪問の実施
  - 【142】読み聞かせ・おはなし会等の開催
  - 【143】図書館利用のバリアフリー化
  - 【144】来館できない子どもへのサービスの提供
- (5) 地域での読書機会の提供・充実
  - 【151】地域図書館の利用促進
  - 【152】地域施設での読み聞かせ等の実施
  - 【153】放課後児童クラブ等での読書活動の推進
- (6) 発達段階に応じた切れ目のない読書活動の推進  
※上記（1）～（5）の取組の連続的な展開

基本目標2  
子どもが読書  
活動を推進す  
るための環境  
の整備

- (1) 身近に本がある環境の整備
  - 【211】図書館リニューアルによる施設の充実【新規】
  - 【212】地域図書館の増設・充実【拡充】
  - 【213】情報ライブラリーのティーンズコーナーの充実【新規】
- (2) 図書の実践
  - 【221】図書館の図書の充実
  - 【222】図書館等における青少年向けコーナーの開設
  - 【223】保育園・幼稚園、子ども・子育て支援施設等の図書コーナーの整備
  - 【224】学校図書館の整備
  - 【225】団体貸出し制度の活用の促進
- (3) 連携・協働による推進体制の整備
  - 【231】学校の調べ学習への図書館からの支援
  - 【232】団体貸出しの対象・貸出し図書の充実
  - 【233】子どもの読書活動に関わる人材・団体間の情報の共有化
  - 【234】ボランティア登録制度の整備
  - 【235】ボランティア団体との連携
  - 【236】地域図書館開設校へ図書館からの司書の派遣

基本目標3  
子どもの読書  
活動への理解  
と関心の普  
及・啓発

- (1) 子どもの関心を高める取組
  - 【311】各施設での読み聞かせの実施
  - 【312】高校生参加ビブリオバトルの開催等
- (2) 普及啓発活動
  - 【321】広報紙・HP等を通じたPR
  - 【322】「子ども読書の日」催事・啓発活動の実施
  - 【323】「読書週間」催事・啓発活動の実施

発達段階に応じた取組一覧表

発達段階	施設	年齢																	
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
家庭	家庭	乳幼児期			小学生期						中学生期			高校生期					
		ブックスタート事業の実施																	
地域	図書館	大人向け・読み聞かせ・講座の実施																	
		「家読（うちどく）」推進の啓発																	
		読書週間・月間催事の充実																	
	読み聞かせ・おはなし会等の開催																		
	図書館利用のバリアフリー化																		
	来館できない子どもへのサービスの提供																		
地域施設	地域図書館の利用促進																		
	地域施設での読み聞かせ等の実施																		
	放課後児童クラブ、子ども・子育て支援施設等の図書館利用の促進																		
学校等	保育園・幼稚園等	各園での読み聞かせの実施																	
		本の貸出しの充実																	
		図書館見学・訪問の実施																	
	小学校	読み聞かせ・ブックトークの充実						朝読指導・朝読の充実						読書週間・月間催事の充実					
図書館見学・訪問の実施																			
中学校	読み聞かせ・ブックトークの充実						朝読指導・朝読の充実						読書週間・月間催事の充実						
高等学校	朝読指導・朝読の充実																		
読書週間・月間催事の充実																			

数値目標

項目	令和4年度実績値	目標値
図書館で活動する読み聞かせボランティア団体数・人数	6団体・54人	令和4年度を上回る
図書館の団体貸出冊数・団体数	29,332冊	令和4年度を上回る
学校での朝読（読み聞かせも含む）実施率	小94%、中88%、高50%	小100%、中100%、高75%
「子ども読書の日」関連催事数・取組主体数	3催事・1主体	10催事・3主体